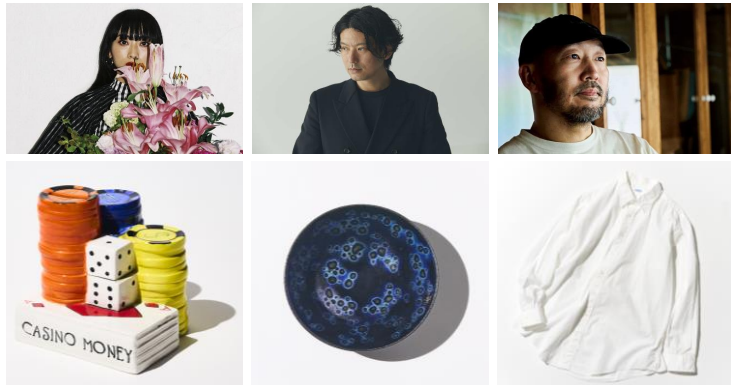


**個性豊かな出展者による、新たなモノ・思想・価値観との出会いの場
麻布台ヒルズに超小型ショップ「Tunnel(トンネル)」を期間限定オープン！
伊勢春日、大八木翼、金子恵治を出展者に迎え、毎週異なるテーマでアイテムを展開**

森ビル株式会社(東京都港区、代表取締役社長 向後康弘)が運営する麻布台ヒルズでは、10 月 10 日(土)から 10 月 25 日(日)までの毎週末、中央広場を舞台に、個性豊かな出展者が毎週異なるテーマでアイテムを展開する超小型ショップ「Tunnel(トンネル)」を期間限定でオープンします。



本企画は、編集者の長嶋太陽氏とともに、「読む人の生活に文化的な奥行きや新しい発見をもたらす“雑誌”を、小さなショップという形に変換してみたらどうなるか」という対話からスタートしました。麻布台ヒルズの中央広場に出現する定員 3 名の極小空間を「Tunnel」と名付け、狭く小さな空間を通り抜ける過程で、各界を代表する出展者たちの様々な価値観に出会い、手軽に読む/買う/体験する場を提供します。

期間中は雑誌の特集のように、毎週末異なるテーマを設定し、3 名の出展者が様々なアイテムを展開します。出展者は、アートギャラリー「VOILLD」のディレクター・伊勢春日氏、多くの企業広告などを手掛けるクリエイティブディレクター・大八木翼氏、様々なブランドの企画に携わるファッションディレクター・金子恵治氏の 3 名です。数百円の手軽な商品から、500 万円を超えるアート作品まで、テーマを入口とした多様なモノ・思想・価値観との出会いをお届けします。

また、各週のテーマを雑誌の見開きページのようにデザインしたオリジナルレジャーシートも限定販売。麻布台ヒルズの中央広場をより豊かに楽しむきっかけとなる、ここでしか手に入らないアイテムです。ぜひお買い求めください。

麻布台ヒルズでは今後も、多様な企画を通して、麻布台ヒルズならではの体験価値を提供する魅力的な街づくりを進めてまいります。

■「Tunnel」開催概要

開催日・テーマ: 第 1 弾 10 月 10 日(土)～12 日(月・祝)「きれいなだけじゃかっこよくない」

第 2 弾 10 月 17 日(土)～18 日(日) 「みんなの多感時代」

第 3 弾 10 月 24 日(土)～25 日(日) 「それぞれのニヤニヤ」

時 間: 各日 10:00～19:00(予定)

開 催 場 所: 麻布台ヒルズ KIOSK STAND (中央広場内)

出 展 者: 伊勢春日、大八木翼、金子恵治

企 画 協 力: 長嶋太陽

公 式 サ イ ト: https://www.azabudai-hills.com/whats_on/2026/10/0438.html (近日公開予定)

■出展者・企画者プロフィール

●出展者

・伊勢 春日 (いせ はるひ)

ディレクター/VOILLD ファウンダー

2014 年にアートギャラリーVOILLD を設立。数多くの企画展やプロジェクトを展開する。総勢 50 組のクリエイターが出店するアートイベント TOKYO ART BAZAAR 主催。アーティストマネジメント、広告制作、プロダクト開発、企業コラボレーションなど多岐に渡って活動。



・大八木 翼 (おおやぎ つばさ)

エグゼクティブクリエイティブディレクター

2002 年、博報堂に入社。2013 年、SIX を共同設立。森ビル、エルメス、Google などのクリエイティブを手がけ、カンヌライオンズをはじめ国際的な広告賞を多数受賞。西沢立衛設計の家に暮らし、アートから古美術まで、時代と領域を越えた美しいものを集めている。



・金子 恵治 (かねこ けいじ)

ファッションディレクター / プティックカンパニー代表

EDIFICE にてメンズファッションのバイイングに従事した後、2015 年に L'ECHOPPE を立ち上げる。現在は FOUNDOUR や青山 BOUTIQUE の運営の他、FILSON、OUTDOORPRODUCTS、LEVI'S などの企画に携わる。



●企画者

・長嶋 太陽 (ながしま たいよう)

編集者/クリエイティブディレクター/TAIYO INC. 代表

電通、フィナム、メルカリを経て、2022 年に TAIYO INC. 立ち上げ。2025 年大阪・関西万博日本館公式 Web マガジン「月刊日本館」編集統括。様々な企業、ブランド、メディアの企画・運営に携わる。



〈企画者・長嶋 太陽氏コメント〉

私たちの好きな雑誌は、軽快で知的なテーマを掲げ、読む人の生活に奥行きをもたらしてきました。

その感覚を、小さなショップというかたちに変換してみたらどうなるんだろう？

そんな考えが出発点となって、「トンネル」という場所が形作られました。

新しい視点、習慣、物品との出会いのきっかけになることを願っています。

■ 毎週変わる3つのテーマと出展アイテム

●第1弾 | 10月10日(土)~12日(月・祝)

テーマ:「きれいなだけじゃ、かっこよくない」

モノにまつわる三者三様の価値観を集めることを目指したテーマ。タイトルには様々な意味合いが込められています。その解釈を尋ねるところから出発しました。

<出展商品(一部)>



伊勢春日 | カジノの貯金箱



大八木翼 | 瀬戸穀己の作品



金子恵治 | 洗いざらしのシャツ

●第2弾 | 10月17日(土)~18日(日)

テーマ:「みんなの多感時代」

SNSの普及により誰もがメタ認知を日常的に行う今、「イタさ」が社会から失われつつあります。「純粋な多感さ」や「青くささ」とも換言できる「イタさ」に焦点をあて、心が自由に動いていた時代の思い出の品やインスピレーション源を展示・販売します。心が自由に動いていた、あなたの多感な時代は、いつですか。

<出展商品(一部)>



伊勢春日 | マグカップ



大八木翼 | カンヌライオンズ像



金子恵治 | リーバイスのデニム

●第3弾 | 10月24日(土)~25日(日)

テーマ:「それぞれのニヤニヤ」

ニヤニヤしちゃうもの。それは、誰かに向けた微笑みでも、意思表示としての笑顔でもありません。自分に向けた感情。そのプライベートで繊細な領域に触れてみます。

<出展商品(一部)>



伊勢春日 | この塩おいしいーお



大八木翼 | 円空仏



金子恵治 | スマートウォッチケース

■会場限定オリジナル商品

「Tunnel」オリジナルレジャーシート

各週のアイテムや出展者のエピソードを、雑誌の見開きページのようにデザインした限定レジャーシート。企画者の長嶋太陽氏が編集・執筆を手掛け、ユニークな「読み物」として楽しめるだけでなく、敷物としての実用性も兼ね備えたアイテムです。中央広場の芝生に敷いて、ぜひくつろいでお過ごしください。

